

令和8年度 JR山陰本線(下関-益田間)

団体利用 補助金のご案内

沿線市町の住民等が参加する団体が JR 山陰本線（下関 - 益田間）を利用する事業について、運賃等の一部を助成します。

■ 補助対象乗車期間 ※予算額に達した時点で受付終了

R8.5/22(金) ~ R9.3/31(水)

JR山陰本線に乗って
みんなでお出かけしよう！

■ 補助対象団体

下関市、長門市、萩市、阿武町、益田市のいずれかの市町に所在する

- 沿線住民の過半数で構成される団体(幼稚園・保育園、小中学校など)、グループ(スポーツ少年団、老人会・高齢者サロンなど)

■ 補助対象事業

- JR(下関駅 - 益田駅間)を利用して行う事業 例：遠足、社会見学、文化スポーツ交流、研修、修学旅行など
- 3名以上の者が参加する事業(引率者含む)
※家族のみでの旅行は対象外です。(複数家族の場合は対象)

■ 補助対象経費と補助金額

補助対象
1

乗車区間の運賃の 1/2
(JR下関駅～益田駅の区間に限る)

※補助金額の10円未満の端数は切り捨て

補助対象
2

駅までの移動手段に係る経費
(路線バス、貸切バス、タクシー等)の 1/2

※補助金上限額は1名につき2千円まで

■ 申し込み窓口

申込については、メールによる申請もしくは書面により申請者が所在する自治体の窓口へ申請書を提出してください。※事業を実施する前に申請してください。

<申請メールアドレス> chiiki.koutsu@city.nagato.lg.jp

下関市	都市計画課	tel.083-231-1441	阿武町	まちづくり推進課	tel.08388-2-3111
長門市	地域未来創造課	tel.0837-23-1138	益田市	交通対策課	tel.0856-31-1050
萩市	産業政策課	tel.0838-25-3583			

申請書の様式などは
▼こちらから▼



■ JR 山陰本線(下関 - 益田間)団体利用補助金 Q & A

Q. 補助を受けるためにどのような書類が必要でしょうか。

A. **事業実施前** 団体利用補助金交付申請書(様式第1号)に、「事業を予定している行程がわかるもの」を添付して提出してください。

事業実施後 団体利用補助金実績報告書兼請求書(様式第3号)に「事業の行程がわかるもの」と「JRを利用した実績がわかるもの(領収書の写し(写真可)、事業中の写真等)」を添付して提出してください。

Q. 行きはJR山陰本線を利用しますが、帰りは貸し切りバスの予定です。補助対象となりますか？

A. 行きの鉄道運賃は補助対象になります。帰りで鉄道を利用されない場合、貸し切りバス部分は対象外となります。

Q. 家族での旅行を計画中です。祖父母を入れると補助を利用することは可能ですか？

A. 家族だけでの旅行は対象外。祖父母を入れても対象外です。市町内の方で別の親子グループと一緒に乗るなら対象になります。

Q. 駅まで貸切バスで行く場合、鉄道料金と貸切バスが補助対象となりますか？

A. 鉄道料金は対象になります。貸切バスについては、帰りも鉄道を利用するなら対象となります。ただし、帰りの全行程が貸切バスの場合は対象外になります。

Q. 乗車場所が異なる場合も補助対象となりますか？

A. 乗車場所が異なる場合も補助対象となります。乗車場所がわかる書類を添付してください。

利用例 1 長門市から益田市(石見美術館)へ旅行
大人 10 名の場合

① JR 運賃(長門市駅～益田駅)
3,040 円(往復) × 10 名 = 30,400 円

② 路線バス運賃(益田駅～グラントワ前)
320 円(往復) × 10 名 = 3,200 円

合計(①+②) = **33,600 円**

★補助額 33,600 円 × 1/2 = **16,800 円**

利用例 2 JR 川棚温泉駅から下関市(唐戸)へ遠足
子ども 40 人、大人(引率)3 名の場合

① JR 運賃(川棚温泉駅～下関駅)
大人 840 円(往復) × 3 名 = 2,520 円
子ども 420 円(往復) × 40 名 = 16,800 円
【①合計 = 19,320 円】

② 路線バス運賃(下関駅～唐戸)
大人 520 円(往復) × 3 名 = 1,560 円
子ども 260 円(往復) × 40 名 = 10,400 円
【②合計 = 11,960 円】

合計(①+②) = **31,280 円**

★補助額 31,280 円 × 1/2 = **15,640 円**